

2017 年（H29）活動報告






ストップ結核パートナーシップ日本

1 月	<ul style="list-style-type: none"> ●unicef 戦略計画に「結核」を含ませることへの働きかけ (2016 年 12 月より開始)
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ●unicef 戦略計画に「結核」を含ませることへの働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ● 外務大臣宛ての要望書を作成し、ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟の会員議員に対し、署名活動を行った。(32 名より賛同、内 1 名は提出後に賛同) (2/3) ● 外務省へ要望の面談（外務省 国際協力局 地球規模課題総括課 主席事務官 堀田真吾様、外務事務官）を行い、要望書を提出した。同じものを国連代表部へ提出をした。(2/14) ●会計監査 (2/15)
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ●全国結核対策支援会議 への協力(3/3) ストップ結核ボランティア大使JOYの啓発参加 インスタグラムでの大使としての活動の投稿 ヤフーニュースなどでの結核体験の紹介(3 月) 「newevery」(日本テレビ)の取材 ●議員連盟総会 (3/15) 「結核関連予算」について厚生労働省、外務省よりヒアリング ●認定NPO法人監査 (3/16) ●Berlin TB Summit (3/20-22) 議連としてメッセージを送付。 成果文書(G20 首脳へ提言書-AMR と結核)を議連と共有。 ●第 6 回国際結核肺疾患予防連合 アジア太平洋地域学術会議 (APRC) への参加 (3/22-3/25) <ul style="list-style-type: none"> ● アジア太平洋女性グループのためのプログラム「結核対策における NGO の役割」にて、「Asian National Stop TB Partnership Forum2016」の報告 ● 「パネルミーティングアジアパシフィック NTP における MDR-TB コントロール」(薬剤耐性新薬開発基金の助成によるセッション) ● 「結核対策:法令と政治的関与」の後援 演者:武見敬三, Tan, 國井修/ 座長 岡田耕輔 高階恵美子



	<ul style="list-style-type: none"> ●Stop TB Partnership との面談(3/22) ●Tan(Global TB Caucus Asia Pacific・共同議長)と武見議員, 高階議員の面談(3/25) ●決算理事会(3/27)
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●unicef 戦略計画に「結核」を含ませることへの働きかけ 外務省(国際協力局地球規模課題総括課)へ2月に行われたユニセフ執行理事会で、結核がどのように扱われたかの進捗確認(4/5)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●G20 保健大臣ベルリン宣言(2017年5月 G20 保健大臣会合)において、結核が薬剤耐性(AMR)の主要な脅威であることが認識された。 ●認定NPO法人 東京都での新規取得に向けて 個人会員の整理など開始(5月~6月)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●アクションプランフォローアップ会合(6/27) (外務省、厚生労働省、JICA、JATA、STBJ) ●G20(7/7-8)に向けて世界結核議連(Global TB Caucus)より、安倍晋三内閣総理大臣宛てに、G20 首脳コミュニケに AMR の介入の範囲内で結核に対処をすること等を含めることに対する支援要請の書簡を預かり、総理の秘書に説明、手渡しをした。(6/30)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ●臨時総会(7/13) 定款変更 ●定款変更申請完了(7/18) ●Newsevery(NTV)「タネをまく人」放送(7/20) JOYの結核ボランティア大使としての活動を通して、結核の正しい知識を啓発 ●認定NPO法人取得申請完了(7/21) ●電通のCSRのSDGsサイトにSTBJのHPがリンクされた(7/21) ●世界結核議連より安倍首相への礼状(7/31) G20 ハンブルグサミットにおいて、安倍首相、日本政府のサポートにより、首脳宣言の「AMR 対策」の項目に結核が含まれたことへ対する礼状がSTBJにきたので総理秘書へ渡した。



<p>8 月</p>	<p>●厚生労働省「平成28年結核登録者情報調査年報集計結果」発表に関する記者発表を実施（8/30） 場所：厚生労働省記者会</p> <p>1. 平成28年結核登録者情報調査年報集計のポイント 加藤誠也（結核研究所所長）</p> <p>2. 結核終息にむけた世界の動き-世界の結核対策の推進のための政治的関与の強化- 森 亨（結核研究所名誉所長、ストップ結核パートナーシップ 日本 代表理事）</p> <p>3. コメント 三宅邦明（厚生労働省健康局 結核感染症課長）</p> <p>→ 「外国からの結核について、厚労省はビザの発給要件に結核の検査を課すなどの対策を検討しており、関係省庁と協議を始めた」と時事通信で記事となった（8/30）</p> <p>●H30 概算要求要望 厚生労働大臣宛て（森先生、三宅感染症課長と面談）（8/30） 外務大臣宛て（森先生、鷲見国際保健室長と面談）（8/31）</p>	  
<p>9 月</p>	<p>●ユニセフ次期戦略へ結核を含ませることへの働きかけ 2018-2021年の新戦略（案）が公表され、ゴール分野1の36項の文脈において「結核」が明記された。 9月12-15日の執行理事会で決定</p> <p>●Nick Herbert 議員（世界結核議連議長）訪日（9/21・9/22）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高階恵美子議員と面談（9/21） 出席者：Nick Herbert 議員、イギリス大使館より3名、森 亨、宮本 ● 塩崎恭久議員と面談（9/21） 出席者：Nick Herbert 議員、イギリス大使館より3名、石川信克、宮本 <p>●ランセット誌 GBC2016 研究論文から結核に関する事項を抄訳作成</p> <p>●認定NPO法人 承認（9/11）</p>	
<p>10 月</p>	<p>●グローバルフェスタジャパン 2016 で結核予防会と啓発活動を実施（9/30-10/1）</p>	

11 月	<ul style="list-style-type: none"> ●議連総会開催について議連会長、事務局長へ要望（11/9） ●定款変更 承認（11/29） 	
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ●UHC フォーラム 2017 サテライトイベントを開催（12/12） 「UHC と結核対策 - 相互貢献：日本とアジア諸国から学んだ教訓 -」 ホテルメルパルク Tokyo 3階 薔薇 /18:30-21:00 共催：（公財）結核予防会結核研究所、ストップ結核パートナーシップ日本 登壇者：國井修（GF）、平岡久和（JICA）、加藤誠也（RIT）、石川信克（RIT/STBJ）、三宅邦明（MHLW）、Haileyesus Getahun（WHO） 座長：加藤誠也（RIT）、岡田耕輔（RIT/STBJ） ●ストップ結核パートナーシップ日本理事会・総会開催（12/22 予定） 	